

Welcome

New Friends

ようこそ津島小学校へ

津島小学校は転入・転出が多い学校です。そのために、転入生に在校生が慣れており、子供にとって慣れるのが早く、不動産屋さんもお勧めしている地域と言われています。しかし、県外から来られる保護者にとって、岡山県では当たり前としている事を全く知らないのが驚く事や戸惑うことが多いのも事実です。そんな保護者の方に向けた案内を、同じく転入してきた先輩保護者として、事前に知っていれば…と思うことを寄せ集めました。ご参考になればと思います。また、転入後、こんな情報が欲しかった！載せてほしい！という情報があればPTA学級部までご連絡ください。

基準服とは：岡山市の公立小学校の多くが制服を取り入れています。津島小学校は、制服ではなく基準服です。え？基準服って何？！と思いますよね。私達も同じことを学校に聞いています。制服は決められています。指定された制服を着用しなければなりません。また指定制服がある学校の多くは、帽子から靴まで指定されています。津島小学校は転入出が激しい学校なので制服ではなく、それに準ずるもの＝基準服、としています。基準服は制服ではないので、着用は必須ではありませんが、実際には学校が案内する基準服を着用する児童がほとんどです。従って、引っ越しされる前の学校で制服着用だった場合、その制服を着用しても大丈夫という事です。上はジャケット、下はハーフズボン・スカートが基本です。中は、上が半袖/長袖の白いポロシャツです。衣替えの時期はありません。各自で気温を見ながら着ていきます。帽子、靴下、靴は、華美でなければ自由です。



ジャケットは、「**イトンダブル**」という種類です。



冬の服装：冬は長ズボンの基準服があります。しかし販売見本の基準服の長ズボン（小学校ホームページに掲載している「津島小基準服 長ズボンについて」参照）を参考に、黒・紺でジャージ・ジーンズ以外の物でしたら大丈夫です。セーター・ベストも黒や紺をお求めください（こちらはスクールショップでは扱っていません）。ジャケットの上に羽織るコートなども黒・紺などの目立たぬ色でしたら大丈夫です。迷われる場合は、担任の先生へご相談ください。



左：ベスト
右：長袖セーター



長ズボン
(基準服長ズボンではありません)

購入場所：スクールショップ（次ページ参照）にて購入いただけます。また、岡山イオン4Fにある制服のカンコー学生服でも扱っています。カンコーの商品は、お値段は少々高くなりますが、サイズに普通サイズAと横に大きい子用のサイズBと二種類展開し、成長に合わせて一段階大きくできる「成長機能付き」に作られています。ホームページ（カンコー学生服と検索）などでご自身にてご確認ください。学校販売の基準服より、普通サイズAの方が少し細身です。スクールショップでは、大きい子用のサイズBは取り寄せです。価格はお問合せください。

基準服のリユース：PTAの取り組みとしてのリユースの一環として基準服と体操服・トレシャツ・トレパン（エメラルドグリーンジャージ）のリユースを校内で行っています。通常は参観日の日に開催しておりますが、転入生でしたら職員室にてお尋ねいただけたら対応して頂けると思います。そして、校内区の福屋クリーニング（fukuya-cl.com）でもリサイクルを行っています。クリーニングされたリユース基準服をお求めでしたらそちらをご活用ください。

どちらのリユースも、ご希望サイズがあるとは限りません。ご了承ください。転入するけど6年生で1年しか着用しない、またはすでに何年後に転出する予定が予め決められている方々には喜ばれる取り組みかと思えます。ぜひ活用してください。

上靴

体育館シューズ



教育シューズという種類
上靴は青
体育館シューズは白



名前シールは別売りです。手芸屋で買うより学校の方が貼ったら絶対に取れないので学校で購入するのをオススメします！



体操服や上靴・体育館シューズ：体操服や上靴は指定がありますが、以前の学校の物を着用しても構いません。しかし成長して新たに購入する場合は、学校指定の物へと切り替えていただきたいと学校側から案内されていると思います。

また、冬になると長袖体操服とは別に、長袖長ズボンのトレシャツ・トレパン（ジャージのエメラルドグリーン色、上記右写真参照）がございます。子供が着用しないのならば購入する必要はありません。寒いと言われるなら、購入をお勧めします。（基準服のリユースにたまにトレシャツ・トレパンが出ますが、めったに出ないで早いうちに無くなります）そして、体育の時間では、寒くなった時に下に着用する服が半袖体操服や半ズボンから見えないようにしてください。（長袖下着の上に半袖体操服を着用するのはダメという事です）その場合はトレシャツ・トレパン購入を勧められます。

また、岡山市は昔からの1泊の宿泊研修として、4年生で山の学校、5年生で海の学校、6年生に修学旅行があります。この4年生の山の学校では、山の中を歩き回るために長袖・長ズボンを着用するように言われます。その時には、指定トレシャツ・トレパンがあるとよいでしょう。（指定トレシャツ・トレパンでなくても良いと学校側は言います。確かに指定のものでなくてもいいですが、学校指定が存在する時には、指定の物を着用するものだと岡山出身の方から言われた事があります。周りの児童のほとんどがエメラルドグリーンを着用の中、お子様が自分の恰好が違っても、気にならない方でしたら、私服の長袖長ズボンでもよいと思えます。）

スクールショップとは：津島小学校の中にスクールショップ（購買）があります。PTAが運営しています。学校で必要なもの（基準服～消しゴムまで）が全て揃っています。忙しい保護者の負担軽減のために始まった取り組みと聞いていますが、昔からあるので岡山県民は当たり前の事です。お子様にお金を渡して、ご自身で買いに行くこととなりますが、低学年で不安な場合は、お金と一緒にメモを渡していただければ、スクールショップの先生と一緒に選んでくれます。開いている時間：8:00～8:20、10:25～10:50、13:30～13:45です。転入手続きに学校に来た際にスクールショップで購入をお考えでしたら、予め学校へご相談下さい。



1年生の文具について：岡山では、1年生の文房具になるべくキャラクターが付いていない物を使用するように案内しています。気が散るので、授業に集中してもらうためにです。筆箱や鉛筆、消しゴム、下敷きなどは無地の物をお勧めします。決して、指定でも強制でもありませんが、多くの児童がキャラクターや絵が付いていない物を1年生で使用しています。もし1年生に転入する場合は、お子様とご相談の上、お決めください。

学校までの行き方：3通り存在します。そして、2か所はかなりの坂になり、大変です。グーグルマップで検索して行くと西門への坂の道を案内されますので、電動自転車でない方には、お勧めしません。津島小学校は、山のふもとにあり、運動場が2つあります。（上の運動場、下の運動場と児童は呼びます）下の大きい運動場を横切って、自転車の場合は藤棚の下に（参観日の場合は運動場に自転車用に白線が引いてあります）止めて、坂を歩いて校舎に向かいます。



正門です。緊急時のお迎えはこちらまで、お車で来て頂いて大丈夫です。

藤棚：自転車を置いてください

西門への道。Googleで検索すると案内される道です。かなりの坂道で、電動自転車以外は、あまりお勧めは致しません。

津島コミュニティハウス

学校までの道
ここから入り、運動場を横切り、坂を登って校舎へ行きます。



岡山理科大学

津島小学校

岡山大学 津島キャンパス

明誠学院高等学校

総合グラウンド
見えているのは武道館

岡山商科大学

京山中学校